

基礎物理学研究所は、湯川秀樹博士の日本人初のノーベル物理学賞受賞を記念して設立され、湯川博士は初代所長を務めました。以降も、2008年にノーベル賞を受賞した益川敏英博士（第7代所長）をはじめとする著名な物理学者が歴代の所長に就任しています。



湯川秀樹博士(1949)



益川敏英博士
(2009年2月祝賀会にて)



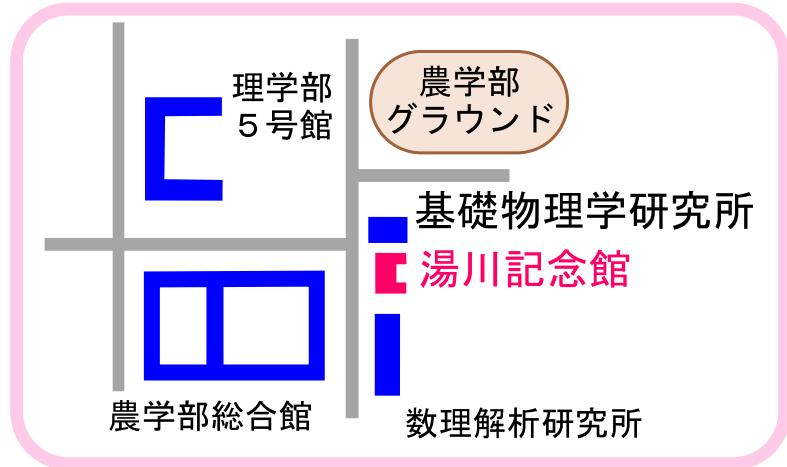
湯川博士と朝永博士



湯川記念館(1952-)と湯川博士の銅像



教授 江口徹(所長), 九後太一,
静谷謙一
准教授 井沢健一, 国友浩, 佐々木隆,
笹倉直樹, 高山史宏, 細道和夫
助教 寺嶋靖治
PD(6名), D3(2名), D2(3名), D1(1名),
M2(2名), M1(4名), 研究生(1名)



スタッフ陣が充実しているのに加え、PDの人数が多く、活気ある研究室です。また、数日から数ヶ月間の滞在者を受け入れる制度があり、所外の研究者との共同研究も盛んです。

本研究所では、年に複数回の国内・国際研究会が開催されるため、国内外から集まる参加者たちと議論・交流する機会も数多くあります。

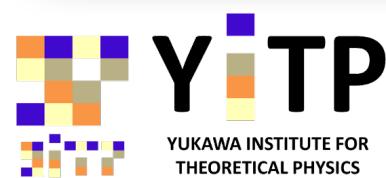
オープンラボ 湯川記念館 3階 Y 306

- ② 11:55～12:35
⑤ 15:15～15:55

内容

- ・素粒子の Big Topics
- ・基研での院生生活

上記以外の時間帯も随時
院生が対応



ローレンツ祭
期間以外の
見学も歓迎！